

天塩川周辺の 個性豊かな 13のまち



羊と雲の丘



サンビラーパークひまわり畑



南丘森林公園

しべつ 士別市

平成24年7月現在

○人口/21,581人 ○世帯/9,928世帯

○過去最高気温/35.3℃(昭和59年8月16日)
○過去最低気温/-35.1℃(昭和60年1月25日)

【平成23年】

○平均気温/6.3℃ ○日照時間/1,550.7時間
○降水量/1,098.0mm ○最深積雪/143.9cm

広大な羊牧場と、羊料理が人気の サフォークランド

士別市は道立自然公園に指定される標高1,557.6mの天塩岳を有する田園都市。国道40号を基軸に商店街が広がり、市立病院を中心として、地域医療の体制づくりが進められています。“サフォークランド士別”をキャッチフレーズにサフォーク羊を生かしたまちづくりを進めています。市内にはシーブドッグショー等が楽しめる“羊と雲の丘”や“しずお農場”などの羊牧場が点在し、牧場内のレストランをはじめ羊肉料理が市内の飲食店で味わうことができます。このほかキャンプ場がある“岩尾内湖”や、北海道らしい丘陵地帯が広がる“かわにし”の丘も人気のスポットです。



岩尾内湖

味覚図鑑

「士別サフォークラム」
羊肉料理がオススメ

- サフォークラムのステーキ
- ラムとろスープカレー
- ラムとろ丼
- ジンギスカン



サフォークラムのステーキ



ラムとろ丼

なよろ 名寄市

平成24年7月現在

○人口/30,043人 ○世帯/14,646世帯

○過去最高気温/35.6℃(昭和59年8月16日)
○過去最低気温/-35.7℃(昭和57年2月2日)

【平成23年】

○平均気温/5.9℃ ○日照時間/1,421.9時間
○降水量/1,213.5mm ○最深積雪/112.0cm

500万本が咲き誇るひまわり畑と きらめく星が輝くまち「なよろ」

名寄市は13市町村の中で最も人口が多いまちです。基幹産業が農業の田園都市ですが、“名寄市立総合病院”を核とした医療供給体制も充実しています。公立4年生大学の“名寄市立大学”があり、商店街や郊外のショッピングセンターなど買い物環境も整っています。映画の舞台にもなった広大なひまわり畑を含めて、全市で500万本以上が作付けされ、ひまわり油も生産されています。グリーンアスパラは作付け全道一、もち米も全国一の作付けを誇っています。プラネタリウムを併設する名寄市立天文台“きたすばる”は貴重なまちの施設です。



なよろ市立天文台“きたすばる”

味覚図鑑

国内有数の生産量を誇る
農産品やひまわり油
“北の耀き”

- アスパラ○もち米
- えびすかぼちゃ
- ひまわり油“北の耀き”



ひまわり油“北の耀き”

わっさむ 和寒町

平成24年7月現在

○人口/3,865人 ○世帯/1,787世帯

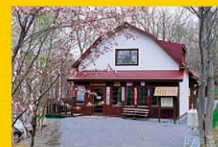
○過去最高気温/35.5℃(昭和53年8月3日)
○過去最低気温/-36.8℃(昭和60年1月25日)

【平成23年】

○平均気温/6.4℃ ○日照時間/1,481.1時間
○降水量/1,252.0mm ○最深積雪/66.0cm

作家三浦綾子作品の舞台になった “塩狩峠”とカボチャのまち

春の一目千本桜がドライバーの目を楽しませてくれる“塩狩峠”は作家三浦綾子さんが書き上げた「塩狩峠」の舞台。三浦旧家を資料館として復元し、小説「氷点」や「塩狩峠」に関する資料が展示されています。カヌーや釣りが楽しめる水辺が魅力的な“南丘森林公園”はキャンプ場としても人気のスポット。基幹産業は畑作を中心とした農業で、中でもカボチャの作付けは日本一を誇るカボチャのまち。秋に収穫したキャベツを雪の下で貯蔵した“越冬キャベツ”の産地としても知られています。10月には“パンプキンフェスティバル”も開催されます。



塩狩峠

味覚図鑑

カボチャの作付け
日本一!!

- カボチャ
- 越冬キャベツ



カボチャ

越冬キャベツ